

令和 6 年度

大阪府学力検査問題  
( 一般入学者選抜 )数 学  
〔 C 問題 〕

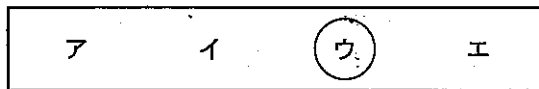
注 意

1 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。

2 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。

- ・答えとして記号を選ぶ問題は、下の【解答例】にならい、すべて解答用紙の記号を○で囲みなさい。また、答えを訂正するときは、もとの○をきれいに消しなさい。

【解答例】



- ・答えが根号を含む数になる場合は、根号の中をできるだけ小さい自然数にしなさい。

解答用紙の採点者記入欄には、何も書いてはいけません。

3 問題は、中の用紙のA面に1、B面に2・3があります。

4 「開始」の合図で、まず、解答用紙に受験番号を書きなさい。

5 「終了」の合図で、すぐ鉛筆を置きなさい。

1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{2x-3y}{4} + \frac{x+4y}{6}$  を計算しなさい。

(2)  $(1+\sqrt{6})^2 - \frac{\sqrt{8}+10\sqrt{3}}{\sqrt{2}}$  を計算しなさい。

(3) 二次方程式  $(x-7)^2 - 4(x-7) = 0$  を解きなさい。

(4)  $a, b$  を定数とする。関数  $y = -\frac{1}{4}x^2$  について、 $x$  の変域が  $-6 \leq x \leq a$  のときの  $y$  の変域が  $-16 \leq y \leq b$  であるとき、 $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。

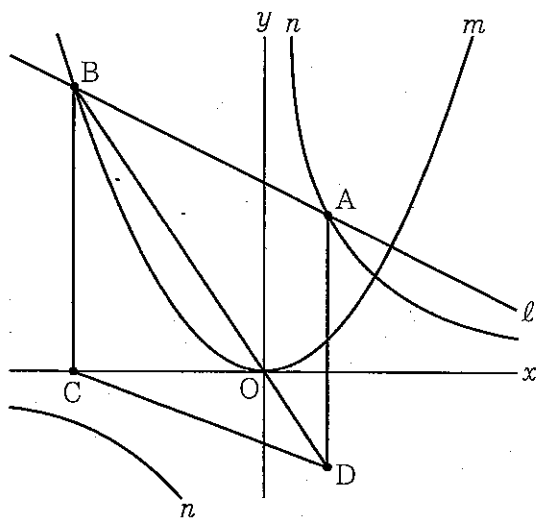
(5)  $x$  を有理数とする。 $\frac{35}{12}x$  と  $\frac{21}{20}x$  の値がともに自然数となる最も小さい  $x$  の値を求めなさい。

(6) 二つの箱 A、B がある。箱 A には奇数の書いてある 3 枚のカード  $\boxed{1}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{5}$  が入っており、箱 B には偶数の書いてある 3 枚のカード  $\boxed{4}$ 、 $\boxed{6}$ 、 $\boxed{8}$  が入っている。A、B それぞれの箱から同時にカードを 1 枚ずつ取り出し、箱 A の中に残っている 2 枚のカードに書いてある数の和を  $a$ 、箱 B の中に残っている 2 枚のカードに書いてある数の和を  $b$ 、箱 A から取り出したカードに書いてある数と箱 B から取り出したカードに書いてある数との和を  $c$  とする。このとき、 $a < c < b$  である確率はいくらですか。A、B それぞれの箱において、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

(7)  $a$  を十の位の数  $0$  でない 3 けたの自然数とし、 $b$  を  $a$  の百の位の数と十の位の数とを入れかえてできる 3 けたの自然数とする。ただし、 $b$  の一の位の数  $a$  の一の位の数と同じとする。次の二つの条件を同時に満たす  $a$  の値をすべて求めなさい。

- ・  $\sqrt{\frac{a-b}{2}}$  の値は自然数である。
- ・  $a$  の百の位の数と十の位の数と一の位の数との和は  $20$  である。

(8)  $a, b$  を正の定数とする。右の図において、 $m$  は関数  $y = ax^2$  のグラフを表し、 $n$  は関数  $y = \frac{b}{x}$  のグラフを表す。A は  $n$  上の点であり、その  $x$  座標は  $1$  である。B は  $m$  上の点であり、その  $x$  座標は  $-3$  である。 $l$  は、2 点 A、B を通る直線である。C は、B を通り  $y$  軸に平行な直線と  $x$  軸との交点である。D は、A を通り  $y$  軸に平行な直線と直線 BO との交点である。C と D とを結ぶ。 $l$  の傾きは  $-\frac{1}{2}$  であり、四角形 ABCD の面積は  $17 \text{ cm}^2$  である。 $a, b$  の値をそれぞれ求めなさい。答えを求める過程がわかるように、途中の式を含めた求め方も説明すること。ただし、原点  $O$  から点  $(1, 0)$  までの距離、原点  $O$  から点  $(0, 1)$  までの距離はそれぞれ  $1 \text{ cm}$  であるとする。



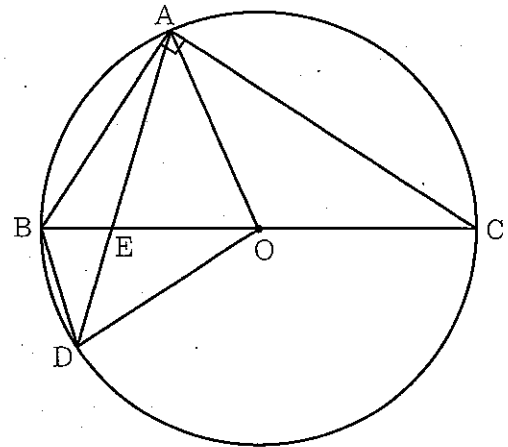
**B 面**

2 図 I、図 II において、 $\triangle ABC$  は  $\angle BAC = 90^\circ$  の直角三角形であり、 $BC = 4 \text{ cm}$ 、 $AB < AC$  である。点  $O$  は、3 点  $A$ 、 $B$ 、 $C$  を通る円の中心である。このとき、 $O$  は辺  $BC$  の中点である。 $\triangle OAD$  は  $OA = OD$  の二等辺三角形であり、 $D$  は円  $O$  の周上において直線  $BC$  について  $A$  と反対側にある。半周より短い弧  $\widehat{AB}$ 、 $\widehat{BD}$  について、 $\widehat{AB} = 2\widehat{BD}$  である。E は、辺  $AD$  と線分  $BO$  との交点である。B と D とを結ぶ。円周率を  $\pi$  として、次の問いに答えなさい。

(1) 図 I において、

- ① 中心角の大きさが  $180^\circ$  より小さいおうぎ形  $ODC$  について、中心角  $\angle DOC$  の大きさを  $a^\circ$  とするとき、おうぎ形  $ODC$  の面積を  $a$  を用いて表しなさい。
- ②  $\triangle BDO \sim \triangle AEC$  であることを証明しなさい。

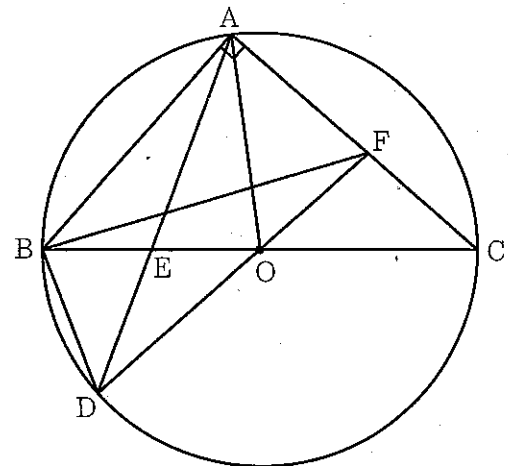
図 I



(2) 図 II において、 $BE = 1 \text{ cm}$  である。F は、直線  $DO$  と辺  $AC$  との交点である。B と F とを結ぶ。

- ① 辺  $AB$  の長さを求めなさい。
- ② 線分  $BF$  の長さを求めなさい。

図 II

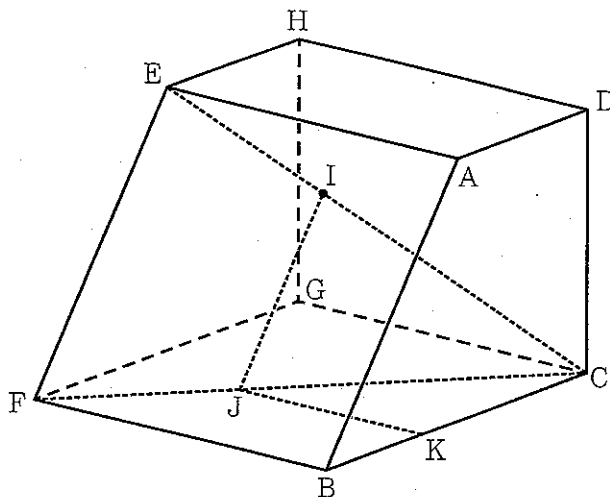


3 図 I、図 II において、立体  $ABCD - EFGH$  は四角柱である。四角形  $ABCD$  は  $AD \parallel BC$  の台形であり、 $\angle ADC = \angle DCB = 90^\circ$  である。  $AD = 2 \text{ cm}$ 、 $DC = BC = 4 \text{ cm}$  である。四角形  $EFGH \equiv$  四角形  $ABCD$  である。四角形  $HGCD$ 、 $GFBC$  は 1 辺の長さが  $4 \text{ cm}$  の正方形であり、四角形  $HEAD$ 、 $EFBA$  は長方形である。

次の問いに答えなさい。

(1) 図 I において、 $E$  と  $C$ 、 $F$  と  $C$  とをそれぞれ結ぶ。 $I$  は、線分  $EC$  上の点である。 $J$  は、 $I$  を通り辺  $EF$  に平行な直線と線分  $FC$  との交点である。 $K$  は、 $J$  を通り辺  $FB$  に平行な直線と辺  $BC$  との交点である。

図 I



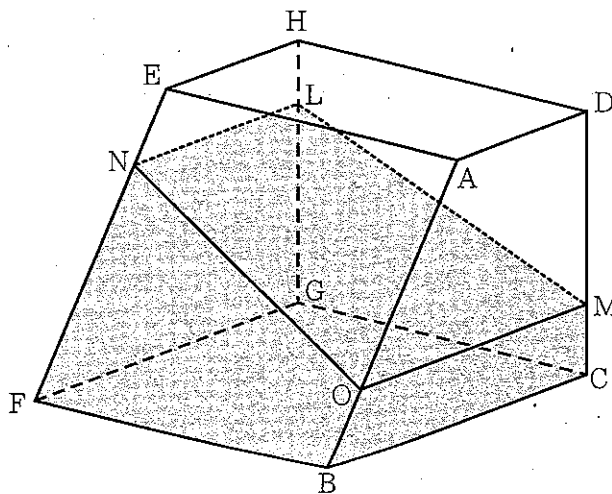
①  $\triangle BCF$  を直線  $FC$  を軸として 1 回転させてできる立体の体積は何  $\text{cm}^3$  ですか。円周率を  $\pi$  として答えなさい。

② 線分  $EC$  の長さを求めなさい。

③  $EI = JK$  であるときの線分  $EI$  の長さを求めなさい。

(2) 図 II において、 $L$ 、 $M$  はそれぞれ辺  $HG$ 、 $DC$  上の点であり、 $HL = MC = 1 \text{ cm}$  である。 $L$  と  $M$  とを結ぶ。 $N$  は、 $L$  を通り辺  $FG$  に平行な直線と辺  $EF$  との交点である。 $O$  は、 $M$  を通り辺  $BC$  に平行な直線と辺  $AB$  との交点である。このとき、 $NL \parallel OM$  である。 $N$  と  $O$  とを結ぶ。

図 II



① 線分  $OM$  の長さを求めなさい。

② 立体  $OBCM - NFGL$  の体積を求めなさい。

令和6年度大阪府学力検査問題  
数学採点資料〔C問題〕

	配点	注意事項
1 (1) $\frac{8x-y}{12}$	4	
(2) $5-3\sqrt{6}$	4	
(3) $x=7$ 、 $x=11$	5	
(4) $a$ の値 8、 $b$ の値 0	5	
(5) $\frac{60}{7}$	6	
(6) $\frac{5}{9}$	6	
(7) 839、947	6	
(8) (求め方) Aは $n$ 上の点だから $A(1, b)$ Bは $m$ 上の点だから $B(-3, 9a)$ $l$ の傾きは $-\frac{1}{2}$ だから $\frac{b-9a}{4} = -\frac{1}{2}$ ..... ㉞ $BC = 9a$ (cm) 直線BOの式は $y = -3ax$ であり、Dは直線BO上の点だから $D(1, -3a)$ よって $AD = 3a + b$ (cm) 四角形ABCDの面積は $17\text{cm}^2$ だから $\frac{1}{2} \times (12a + b) \times 4 = 17$ ..... ㉟ ㉞、㉟を連立させて解くと $a = \frac{1}{2}$ 、 $b = \frac{5}{2}$ ..... (*)  $a$ の値 $\frac{1}{2}$ 、 $b$ の値 $\frac{5}{2}$	部分点を与える。 ・(*)において、「この $a$ 、 $b$ の値は問題に適している。」という記述を省略している。この記述がなくても採点の対象とはしない。	
	44	

	配点	注意事項
2 (1) ㉠ $\frac{1}{90}\pi a$ $\text{cm}^2$	4	
㉡ (証明) $\triangle BDO$ と $\triangle AEC$ において 同じ弧に対する円周角は等しいから $\angle DBO = \angle EAC$ ..... ㉞ $\widehat{AB} = 2\widehat{BD}$ だから $\angle AOB = 2\angle BOD$ よって $\angle BOD = \frac{1}{2}\angle AOB$ ..... ㉟ 一つの弧に対する円周角の大きさは、その弧に対する中心角の大きさの半分だから $\angle ACE = \frac{1}{2}\angle AOB$ ..... ㊱ ㉞、㊱より $\angle BOD = \angle ACE$ ..... ㊲ ㉞、㊲より、2組の角がそれぞれ等しいから $\triangle BDO \sim \triangle AEC$	部分点を与える。	
(2) ㉠ $\sqrt{7}$ cm	4	
㉡ $\frac{2\sqrt{22}}{3}$ $\text{cm}^2$	6	
	22	
3 (1) ㉠ $\frac{32\sqrt{2}}{3}\pi$ $\text{cm}^3$	4	
㉡ 6 cm	4	
㉢ $\frac{12}{5}$ cm	6	
(2) ㉠ $\frac{7}{2}$ cm	4	
㉡ $\frac{83}{3}$ $\text{cm}^3$	6	
	24	